

## 第 18 回 鉍山跡措置技術委員会メモ（速報）

1. 日時 平成 29 年 3 月 27 日（月）12:50～17:00
2. 場所 日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター 教育棟
3. 議題
  - (1) 人形峠センターに係る概況
  - (2) 鉍山跡措置の概況
4. 出席委員  
中野委員長、占部委員長代理、飯田委員、緒方委員、片岡委員、小佐古委員、小松委員、佐々木委員、西垣委員（欠席委員なし）
5. 審議概要  
上記議題に沿って人形峠環境技術センター（以下センター）が説明を行い、委員から質問、提言を受けた。
  - (1) 鉍委 18-01（第 17 回鉍山跡措置技術委員会議事録）  
異議なく承認された。
  - (2) 鉍委 18-02（人形峠センターに係る概況）  
核燃料施設の廃止措置の状況、事業計画案の概要等について報告をした。クリアランスの測定に湿度の影響はないか質問があり、回答を行った。
  - (3) 鉍委 18-03（鉍山施設の跡措置の取り組み）  
平成 29 年度以降の鉍山跡措置のスケジュールについて質問があり、回答を行った。
  - (4) 鉍委 18-04（坑水発生源対策への取り組み（地下水・坑内水、河川の水質・水量調査））  
露天採掘場跡地、大排水溝、見学坑道等の過去と現在の水質データに基づき報告した。過去と現在のデータ比較から、水質が変化している原因についての質問があり、回答を行った。また、河川に流入する水の水質を調査し、バックグラウンド状況調査を継続して進めるようとの提言があった。
  - (5) 鉍委 18-05（坑水処理対策の取り組み（接触酸化ろ過及び生物処理））  
坑水処理の全体像、露天採掘場跡地坑水に対する個別処理試験、鉍さいたい積場での坑水の自然浄化メカニズムについて報告した。他金属鉍山でのラジウム処理や天然の地下水に含まれるラジウムの扱い・バックグラウンドの扱いについて質問があり、回答を行った。

(6) 鉦委 18-06 (露天採掘場跡地の Ra 挙動調査及び物質移行解析)

露天採掘場跡地の地下水水質の現状、ラジウム (Ra) 挙動調査、物質移行解析 (ヒープリーチング工程における 1 次元反応解析、露天捨石部の 1 次元流動場における化学反応解析) の解析結果等について報告した。今後は風化花崗岩、花崗岩、捨石のラジウム濃度を詳細に分析し、ラジウムの分布を把握することとなった。

(7) 鉦委 18-07 (廃砂たい積場雨水浸透流解析への取り組み)

覆土効果の確認試験、覆土内の雨水浸透流解析結果等について報告した。解析では側方排水孔の断面について詳細に考察、検討したうえで排水量他の計算を行うようにとの提言があった。また、覆土の勾配を変えて雨水の浸透流解析計算を行ってみてはどうかとの提言があった。

(8) 委員長総括

今回の報告では、新型ろ過装置の試験運転やその結果について紹介し、導入を考えていることやバックグラウンドをどう捉えるかについて言及できた点、大きな成果であると考えている。今後も安全や環境保全に配慮し、鉦山跡措置を進められることを期待する。

以 上